

なったことによるもの。

■農村地域防災減災事業
県工事負担金
1432万円

県工事の追加増額に伴う負担金の増額。

■新規就農者育成総合対策事業（経営発展支援事業）
△1300万円
3件予定の内、1件未実施によるもの。

専決処分の承認

住民税非課税世帯に臨時特別給付金

●令和6年度一般会計補正予算

この専決処分は、令和6年度住民税非課税世帯臨時特別給付金の支給に係る補正。

6891万円を追加し、総額をそれぞれ118億9706万円とするもの。対象世帯への支給を早期に実施するため専決処分

■多メディア一斉配信システム導入委託料
△1156万円

この減額は、導入を取り止めたもの。

■地籍調査業務委託
△1103万円

この減額は、国の予算配分等により縮小となったことが主なもの。

を行ったもの。

支給内容は、住民税非課税世帯2050世帯に1世帯当たり3万円、当該支給対象者の世帯員である18歳以下の子ども176人に1人当たり2万円を想定したもの。

歳入については、国庫支出金の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金で歳出の全経費を賄うもの。

承認(全員)

繰越明許費補正

翌年度に繰り越して使用する繰越明許費は、下記の主な事業の7件を含めて、補正後の全体では24件、総額13億8056万円としている。

■脱炭素先行地域事業
6億5321万円

■衛生センター長寿命化
1億5280万円

■高規格道路整備事業
3843万円

■木造住宅耐震事業
2052万円

令和6年度特別会計補正予算

●国民健康保険事業特別会計補正予算
5億8728万円減額し、総額16億5823万円に。主な要因は、人件費等の減額及び保険給付費の減額。

●国民健康保険直診特別会計補正予算
2万円減額し、総額6777万円に。

●後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算
6777万円に。

●水道事業特別会計補正予算
1798万円に。

●水道事業特別会計補正予算
1798万円に。

650万円増額し、総額3億17万円に。要因は、消費税を支払うためのもの。

●宮川奨学資金特別会計補正予算
99万円減額し、総額1967万円に。

●給与等集中処理特別会計補正予算
7262万円減額し、総額を14億7976万円とするもの。

●浮津共同墓地造成事業
1998万円

追加議案

●令和6年度一般会計補正予算
988万円を追加し、総額をそれぞれ117億2862万円とするもの。

浮津地区にての消火栓撤去工事について、水道管本管への影響等により工法の変更をする必要が生じたため、工事費を追加するもの。

歳入は、財政調整基金繰入金で計上するもの。

可決(全員)

傍聴席から

■町をよくするためには、いろいろな人との話し合いが大切だと思つた。(6年K・N)

■少子高齢化が進んでいることが理解でき、僕は大人になったら町を良くするために協力したい。(6年S・N)

■それぞれに意見を持っていて、こんなに自分たちのことを考えてくれているのだと実感できた。(6年S・H)

■どうしたら自分の考えを上手に伝えられるのかを、教えてほしい。(6年S・N)

■私も町の計画などについて、思いや考えが持てるようになりたい。(6年A・M)

■国会での話し合いをテレビで見るのが好きで、傍聴が楽しかった。(6年D・M)

■みんなのことを思い、意見を言う姿にはオラがあつた。町を変えていくためにはこの人たちが必要なんだなあと

思った。(6年T・Y)